

# うべ交通まちづくり市民会議

## 2012 年度総会

- ・日時： 2012年6月30日（土）10：30～12：00
- ・場所： まちなか環境学習館「銀天エコプラザ」  
3F大会議室  
住所： 宇部市中央町2丁目11-21  
TEL： 0836-39-8110

### ■ 議 題

1. 2011年度活動報告
2. 2011年度決算報告
3. 2011年度監査報告
4. 2012年度活動計画
5. 2012年度予算案
6. その他

### ■ 資 料

1. 総会議題
2. 2011年度活動報告
3. 2011年度決算報告
4. 2012年度活動計画
5. 2012年度役員案
6. 2012年度予算案
7. 会員名簿
8. 会則
9. 自転車まちづくりシンポジウム in 宇部（ちらし）
10. 宇部日報掲載記事



<http://www.ubekomachi.net/>

## 【資料2】2011 年度活動報告

### (1) 定例会、幹事会

- ・2011 年度総会開催 (2011-4-26)
- ・5 月定例会 (2011-5-16)
- ・6 月定例会 (2011-6-28)
- ・7 月定例会 (2011-7-27)
- ・幹事会 (2011-8-8)
- ・8 月定例会 (2011-8-30)
- ・まちなかエコ市場にて「自転車まちあるき」実施 (2012-9-3)  
(高橋、兼久、名越、村上、喜多村、他)
- ・幹事会 (2011-9-12)
- ・9 月定例会 (2011-9-28)
- ・10 月定例会 坂本紘二先生講演  
「これまでを振り返りながら NPO 環境みらい下関への思  
いと期待」 (2012-10-17)
- ・11 月定例会 (2011-11-14)
- ・幹事会 (2011-11-29)
- ・12 月定例会 (2011-12-12)
- ・幹事会 (2012-1-11)



### (2) 調査

- ・「宇部市HPのアクセス情報分析、改善提案 (うべっちゃ) (2011-4-9)  
(刈谷、石井、榊原、村上)
- ・防府市レンタサイクル (うめテラス・防府駅) 調査 (2011-9-13)  
自転車道など実走行、防府市の取組など UNCCA と共同調査 (兼久、石井、刈谷、三浦、村上)
- ・下関市レンタサイクル「ちょいのりサイクル」調査 (2011-7-30)  
自転車道・レーンなど実走行、下関市の取組、UNCCA と共同調査 (兼久、村上)
- ・JR 宇部線の駅駐輪場実態調査 (石井隆、うべっちゃ・コンパクトシティ・コミュ掲載)

### (3) 宇部スマート通勤協議会事務局

宇部市地球温暖化対策協議会 (UNCCA) 主催の宇部市環境にやさしい交通づくり事業の一環として設置した協議会の共同事務局として参加。協議会は 2011 年～2012 年に 3 回開催。

### (4) エコフェア等イベント

- ・エコフェア 2011 in UBE に出展「エコな自転車、出会い頭の事故に注意！」(2011-10-29・30)  
(高橋、刈谷、村上、喜多村)

### (5) 情報発信

- ・地域 SNS 「うべっちゃ」の「うべこまち」コミュニティで  
情報発信、意見交換
- ・HP 作成、公開は 2012 年 5 月、担当：兼久



(6)「自転車の左側通行ルール啓発と通行場所整備をめざすまちづくりシンポジウム事業」

やまぐち県民活動きらめき財団 県民活動協働推進助成事業受託 (2011年度)

- ・「自転車まちづくりシンポジウム in 宇部」  
ヒストリア宇部 (2012-1-21)

疋田 智氏の基調講演

「自転車ではじめる未来志向のまちづくり」

パネルディスカッション

85名参加

- ・疋田智さんと自転車まち歩き、新川ふれあいセンター、市内19km走行、12名参加 (2012-1-22)



○ 環境サロン「自転車のまちづくり」

7回シリーズ、2011年度～2012年度、うべこまち・宇部市まちなか環境学習館共催、場所：学習館（銀天エコプラザ）

のべ114名参加（実員：一般27名、うべこまち9名、学習館6名）

- ・大分市のバイシクルフレンドリータウン施策の紹介・意見交換（大分市都市交通対策課・松尾裕治氏）、宇部市役所にて、20名参加 (2012-3-1)



	予定日	テーマ	考える素材と課題
1	2012年 2月8日 (水)	自転車利用の将来性と課題 (山口大学・村上ひとみ)	自転車まちづくりの課題について、ハード、ソフトの両面から整理して話します。(自転車レーンの意義、国内の取り組み事例、自転車事故の原因と分布、左側通行の大切さなど)
2	2月29日 (水)	大分市のバイシクルフレンドリータウン取組 (大分市・松尾裕治)	平成19年より自転車通行環境整備モデル事業に取り組んでいる大分市の方に「バイシクルフレンドリータウン」の施策を紹介していただきます。
3	3月24日 (土)	自転車利用者の体験報告 および実走行体験 (うべこまち会長・高橋成次)	自転車を平生利用している人の感想を述べてもらい、その効用や走行ルール、走行環境整備の現状について考えます。その後、実際に町を走行してみて、議論の内容を実感します。
4	4月18日 (水)	自転車の利用とまちづくり～ 外国の事例 (うべこまち幹事・石井 隆)	環境首都ドイツのフライブルグを例として、環境にやさしい交通まちづくりについて考えます。
5	5月9日 (水)	コミュニティバイクの可能性と自転車マナー教室 (UNCCA・兼久威矩)	レンタサイクル調査や社会実験「駅チャリ・うべ」の結果をふまえた話題、マナー教室と意見交換
6	5月23日 (水)	自転車の手入れ、リサイクル (山口大学・環境サークル「エコファイターズ」)	自転車の手入れ、長持ち、Reチャリクルの取り組みや、放置自転車を活用する場合の問題点、最終処分などについて、考えます。
7	6月13日 (水)	自転車利用を魅力的なものにするまちづくり (山口大学・鈴木春菜)	自転車に乗って、風景や雰囲気を楽しみながら、走りたくなるような「まち」とは？またそのためにはどんな諸条件が必要かなどについて、考えます。

【資料3】2011年度決算報告

			副会長 村上ひとみ(会計担当)		
●支出					
			きらめき財団		
			決算	予算額	予算-決算
報償費			112,000	110,000	-2,000
旅費			71,420	70,000	-1,420
事務費					0
	備品費		0	0	0
	消耗品費		62,081	60,000	-2,081
	印刷製本費		161,543	160,000	-1,543
	通信運搬費		500	500	0
	光熱水費		4,000	4,000	0
	借損料		31,836	29,500	-2,336
	雑役務費		64,800	65,000	200
委託料			0	0	0
その他事業費			1,000	1,000	0
その他					
合計(きらめき事業)			509,180	500,000	-9,180
その他支出					
	団体会費		1,000	3,000	
	エコフェア経費		5,600	3,000	
	事務費		0	15,000	
	繰越金		60,223	0	
	予備費			55,003	
合計(全支出)			576,003		
●収入					
			決算	予算	
繰越金			46,003	46,003	
会費収入			30,000	30,000	
きらめき財団助成金			500,000	500,000	
合計(全収入)			576,003	586,003	
(2011年度会費納入実績、内訳)					
	2名、各二口		4,000		
	26名、各一口		26,000		
	計 28名				

監査報告

平成 24 年 6 月 7 日 監査 兼久 威矩 (別紙)

## 【資料4】2012年度活動計画

### 1) 自転車まちづくりの推進

車道の自転車市民権作戦（山口きらめき財団、県民活動ジャンプアップ助成事業に応募）

2年計画：1年目は宇部中心に。2年目は、近隣市への活動支援へ輪を拡げる

（自転車レーン整備のロードマップへ）

隔週、自転車アピール走行 → 高橋・三浦

自転車ミニサミット、自転車まちづくりセミナー、

宇部市エコフェア及び中学生向けに自転車ルール啓発

→ 村上・石井・兼久（UNCCA、宇部市関係課、自転車まちづくりWGとの連携）

### 2) バスの利用促進・情報発信：ときわ公園ハイブリッド時刻表（ときわサマーフェスタ）

→ 高橋（山口大学 鈴木春菜先生、宇部市ときわ公園活性化推進室、宇部未来会議の協力）

### 3) 自転車をつなぐJR宇部線活性化： 駅駐輪場の調査、改善案、試行

→ 石井・他

### 4) ガリバーマップを利用して小学校で交通学習： 山口大学榊原研究室 → 榊原

### 5) 車の抑制策： 調査活動、政策研究

→

### 6) 情報発信： うべっちゃん、Facebook で意見交換、情報共有。うべこまちHPで発信。

→ 兼久・刈谷・村上

### 7) 定例会

・7月、8月

・8月26日（日）ときわサマーナイトフェスタ？

・9月、10月

・10月28日（日）宇部市エコフェア

（・11月11日（日）高槻こまちシンポジウム）

・11月 自転車セミナー、自転車ミニサミット（案）

・12月、1月、2月、3月

幹事は定例会の中間に

## 【資料5】2012年度役員案

役職	氏名	住所	tel	home/office	e-mail
会長	高橋 成次	宇部市中央町3丁目14-28-202	0836-35-2282		<a href="mailto:seiji.takahashi102@gmail.com">seiji.takahashi102@gmail.com</a>
副会長	三浦泉彦	宇部市大字東須恵2649-2	0836-44-5946		<a href="mailto:m-miura@c-able.ne.jp">m-miura@c-able.ne.jp</a>
副会長	村上ひとみ	宇部市西岐波岡の辻4859-13	0836-85-9723	office	<a href="mailto:hitomim@yamaguchi-u.ac.jp">hitomim@yamaguchi-u.ac.jp</a>
監査	兼久 威矩	宇部市寿町2-11-28 宇部市地球温暖化対策ネットワーク	050-1298-4065	office	
	(kanehisa home)	宇部市大小路3-5-15	0836-33-8215	home	<a href="mailto:nrn00438@nifty.com">nrn00438@nifty.com</a>
幹事	榊原弘之		0836-85-9355	office	<a href="mailto:sakaki@yamaguchi-u.ac.jp">sakaki@yamaguchi-u.ac.jp</a>
幹事	石井 隆		0836-21-8449		<a href="mailto:t-ishii@mtf.biglobe.ne.jp">t-ishii@mtf.biglobe.ne.jp</a>
幹事	刈谷文治		0836-33-0106		<a href="mailto:joji@yamaguchi-u.ac.jp">joji@yamaguchi-u.ac.jp</a>

【資料6】2012年度活動予算

●支出			
きらめき財団ジャンプアップ事業			予算
報償費			75,000
旅費			75,000
事務費			
	備品費		0
	消耗品費		8,000
	印刷製本費		50,000
	通信運搬費		2,000
	光熱水費		0
	借損料		30,000
	雑役務費		10,000
委託料			0
その他事業費			0
その他			0
	小計		250,000
その他支出			
	会議室借料		5,000
	印刷費・コピー代		30,000
	事務用品代		10,000
	HPサーバー借料		20,000
	予備費		15,223
	小計		80,223
合計(全支出)			330,223
●収入			
			予算
繰越金			60,223
会費収入			40,000
きらめき財団助成金			200,000
寄付金等			30,000
合計(全収入)			330,223

【資料7】 会員名簿

No.	会員番号	氏名	所属
1	2	榊原弘之	山口大学工学部
2	3	村上ひとみ	山口大学工学部
3	4	高橋成次	宇部情報システム(株)
4	5	津島 榮	
5	7	平岡譲二	
6	10	末次宏崇	
7	11	民谷有弘	宇部市
8	12	古谷信弘	宇部市交通局
9	17	今本こずえ	ときわミュージアム
10	18	兼久威矩	UNCCA
11	21	武永佳子	福島の子どもたちとつながる宇部の会
12	23	浮田正夫	宇部市まちなか環境学習館
13	24	佐村 裕	楠こもれびの郷
14	25	児玉貴志江	山口大学工学部図書館
15	26	高田美栄子	山口大学工学部図書館
16	28	酒井恵一	宇部市
17	29	名越久美	
18	31	石井 隆	UFOの会
19	32	河合八重子	原校区
20	33	大谷唯輝	宇部市交通局
21	34	八木 巧	宇部市交通局
22	35	伊藤 修	宇部市交通局
23	36	高橋謙二	宇部市交通局
24	37	吉本栄三	宇部市交通局
25	38	斎藤 護	宇部市
26	39	刈谷文治	元・山口大学
27	40	田端和子	(株)タバタ
28	41	牧野 哲	山口大学工学部
29	42	林 道子	山口大学工学部
30	44	橋本嘉美	小野湖の水を守る会
31	45	田中文代	宇部市議会
32	46	三浦泉彦	
33	47	西澤仁史	JCA 日本サイクリング協会(山口県支部)
34	48	小林立夫	
35	49	藤永真輝子	建築士会
36	50	服部紀夫	宇部市自転車商組合・マックスサイクル
37	51	萩原知昌	山口大学生協工学部店
38	52	縄田末雄	
39	53		
40	54		

# 環境に優しい自転車普及を



それぞれの立場で意見発表したパネルディスカッション(旧宇部銀行館で)

## 利点は新発見の多さ 運転者に車両意識求める意見も

「へ、交通まちづくりの市民会議(高橋成次会長、通称つべこまち)主催の「自転車まちづくりシンポジウム in 宇部」は21日、旧宇部銀行館(ヒストリア宇部)で開かれた。市民ら80人が参加して、専門家の講演やパネルディスカッションを聞き、自動車に代わる環境に優しく健康にもいい自転車の普及と安全交通について考え合った。

### まちづくりシンポに80人

まず、NPO自転車(ので、子供の時の感覚活用推進研究会理事の「に近い」と、自ら町正田智さんが基調講演の関わり方にもいい影響。自転車のメリット響があるなど紹介しとして「移動手段が自転車になると、新しい発見がたくさんあり、温暖化対策ネットワークの集まりだった町が、事務局の兼久威矩さ線として結び付き、面、山口大学院理工になる。大人になると、学研究科学生の植村肇目的地を目指して決ま、市土木建設部市つたルートで移動する、街地整備課の石井裕さことが多くながちな、市民代表の後藤洋

その後、宇部市地球温暖化対策ネットワークの事務局の兼久威矩さんが、山口大学院理工学研究科学生の植村肇さんが、市土木建設部市街地整備課の石井裕さんが、市民代表の後藤洋

美さんをパネリスト、山口大学院准教授の村上ひとみさんをコーディネーターにパネルディスカッション。後藤さんは「部活帰りの学生が歩道いっぱい広がって迫ってくる」と、恐怖を感じる」と意見。アドバイサーを務めた正田さんは「幅員が狭く、インフラ整備をしない道路は全国どこにもある。自転車は車両という意識を広げていくことから始めていきたいと思います」と呼び掛けた。(岩本)

# 自転車のまちづくり

銀天エコ  
プラザ

## 8日から環境サロン

環境サロン「自転車のまちづくり」は、8日から宇部市まちなか環境学習館「銀天エコプラザ」で始まる。

クルマ社会からの脱却に向けて、環境に優しい自転車をまちづくりにどのように位置付けるのか、ソフトとハードの両面から考えていく。

「へん交通まちづくり」

0円。

参加費は各回300円。

環境サロンは、持続

当日や1回だけの参

加も可能だが、定員があるため、できるだけ事前に連絡を。

初回は、うべこまち副会長の村上ひとみさん（山口大大学院准教授）が「自転車利用の将来性と課題」をテーマに話題を提供する。2回目は20日に大分市の松尾裕治さんが「バイシクルフレンドリータウン」の施策を紹介する。

可能な社会の実現に向けて学習を深め、それぞれの活動に生かしたいという人たちの学びの場。専門家を交え、身近な環境問題や時事問題も取り上げながら、意見を交換している。3・11後の暮らしと環境問題のシリーズも開講中。

問い合わせは、同プラザ（電話39-8110）へ。



自転車利用の課題について学習を深める参加者（市まちなか環境学習館で）

# 「自転車のまち」推進

## 新シリーズスタート

環境専用レーン整備訴える

環境サロン「自転車のまちづくり」が8日、宇部市まちなか環境学習館銀天エコプラザで始まり、初回は、うへ交通まちづくりの市民会議（愛称つべこまち）の村上ひとみ副会長（山口大大学院准教授）が「自転車利用の将来性と課題」をテーマに講話した。

村上さんは、自転車事故の統計や交通量調査、ワークショップなどの結果を基に、現状の問題点を指摘。ソフ

ト面として左側通行の徹底を含む交通ルール

環境サロンは、持続可能な社会の実現に向けて学習を深め、それぞれの活動に生かしたいという人たちの学び合いの場。専門家を交え、身近な環境問題や時事問題も取り上げながら、意見を交換している。

自転車のまちづくりは、つべこまちと同学習館が共催。6月まで全7回のシリーズとして開催する。今回は、

20日午後7時から同所レンドリータウンので、大分市の松尾裕治 施策を紹介する。（岩村）